

## 2020年の東京オリンピックでドイツフェンシングチーム事前合宿として使用 市民体育館改修工事費9億8,496万円

3月定例会市議会最終日に、市民体育館改修工事の請負契約の締結についての議案が提案され、沼田・金子沼田市民体育館改修工事特定建設工事共同企業体（沼田資源株式会社と金子建設株式会社の共同企業体）が、9億8,496万円で落札しました。

今回の改修工事では、空調設備、床の張り替え、照明のLED化、トイレ、シャワー室、更衣室などの改修、屋根や外壁の塗装、2階の観覧席の増設などがおこなわれます。

市民体育館は、2020年の東京オリンピックでのドイツフェンシングチームの事前合宿の練習場として使用され、市では、ドイツフェンシングチームの公開練習などを検討しています。

## 市議会が五十嵐靖男副市長の選任に同意

市議会最終日に3月30日で、五十嵐靖男副市長が県からの派遣の任期が切れることから、副市長選任の同意についての提案がありました。

横山市長は、引きつづき五十嵐靖男氏を副市長として選任することを提案し、議会は同意しました。

## 市議会保守系会派の沼田同友会が分裂

市議会最大会派の「沼田同友会」は、市議会最終日の本会議終了後に会議を開き、4月から2会派に分かれて活動することを決めました。

市議会の保守系会派は長年2会派に分かれていましたが、横山市長誕生後に14人の議員が「沼田同友会」を結成し、一本化していましたが、昨年の衆議院1区の公認問題が背景にあるようです。

## 家々をまわり勇壮な舞を披露

利根町に春の訪れを告げるといわれている追貝の獅子舞が25日、大国神社の春季例大祭に合わせおこなわれました。

追貝の獅子舞は、平滝に出稼ぎに来ていた富山県の人が伝えました。

二人の獅子狩りが、畑を荒らす獅子を退治するという舞です。



## 薄根太々神楽 11の舞を奉納

沼田市の重要無形民俗文化財の薄根太々神楽が25日、硯田町の菅原神社で開かれた春のおまつりに奉納されました。



薄根太々神楽硯田保存会が、物語や登場する神々について解説をおこないました。

11の舞が奉納され、「福まき」もおこなわれました。

2018年4月1日

NO. 561

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

**やまびこ**

発行所 沼田市下久屋町983 TEL23-1519 部内資料



佐川氏は、証人喚問で公文書改ざんについては証言を拒否し、安倍首相や麻生財務大臣からの指示はないと言い切りましたが、太田充現理財局長は、財務相が安倍首相らの答弁を気にしていたなどと答え、改ざんへの官邸の関与も否定していません。佐川氏を引きつづき追及することも、開設予定の小学校の「名誉校長」だった、安倍昭恵氏や関係者の証人喚問をおこなう必要があります。

「森友学園への国有地格安払い下げが発覚した当時の財務省理財局長で、決裁文書の改ざんでも当事者とされる佐川宣寿前国税庁長官の証人喚問がおこなわれ、佐川氏は「刑事訴追の恐れがある」ことを理由に、肝心な部分での説明を拒みました。安倍首相は、森友問題発覚直後、「私や妻が関与していれば首相も国会議員もやめる」と国会で答弁し、佐川氏がそれを意識して「森友」との交渉資料などをかくし、決裁文書を改ざんしたとみられるのは当然のことです。

こんにちは 大東のぶゆき です



## 続ぶらり散歩 めまた道 白沢町あれこれ 特別編その十三

### 岡村八弥の墓

岡村八弥は、文政12年（1829）に尾合の鶴淵惣次郎の次男として生まれ、安政2年（1855）に岩室の岡村家の養子となりました。

沼田から会津や日光に通じる、平出から、岩室、南郷、根利を通過して大間々にぬける街道は、岩室と南郷の間は、片品川沿いの断崖に人が通るにも危険な難所となっていました。

岡村八弥は、明治13年（1880）に断崖の道の開削にあたり、約550畝の安全に通行できる道を切り開き、明治15年（1882）には、毎年のように流されていた、尾合と輪組を結ぶ土橋を安全にわたれる板橋に作り替えました。

### 反町城址

反町城は、旧新田郡の新田氏の居城と名前が同じであり、うつぶしの森の伝承から新田義宗の居城と考えられ、高平の白沢小学校北側の平坦地にあった館と思われます。



土地改良によって現在では当時の面影も感じ取ることはできず、城郭の遺構も確認することはできません。

反町城の北側の山々には、数々の砦が築かれていました。

